



理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切にし、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

子は親の鏡

ドロシイ／ロー・ノルト

レイチャル・ハルス

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安な気持ちで育つと、子どもは不安になる
「かわいそうな子だ」といつて育つと、
子どもはみじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引込みあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、
子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまふ
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キル子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、
子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、
子どもは、この世はいいところだと思えるようになる



先日、園児が園庭で転び、膝に擦り傷ができ医務室で手当てをしていました。その時の子どもとの会話です。

岡本：お母さんから今日、延長になるっていう連絡があったよ。お仕事大変だね。

子ども：あのね お父さんは朝かえってくるんだよ。ご飯も食べないでリンゴだけ食べてパソコンしてるんだよ

岡本：そういう仕事なんだ 大変だね

子ども：お父さんとお母さんしょっちゅう喧嘩するんだよ

岡本：そうなんだ そういつ時どうしているの？

子ども：あのねごろごろしてる

岡本：そうなんだね（子どもはよく見てるんだな…と思いました）

～子どもは常に親から学んでいるということです。子どもはいつも親の姿を見えています。ああしなさい、こうしなさいという親の躰の言葉よりも、親のありのままの姿のほうを子どもはよく覚えています。親は子どもにとって人生で最初に出会う最も影響力のある「手本」なのです。子どもは、毎日の生活の中での親の姿や生き方から良いことも悪いこともすべて吸収してしまいます。口で何かを教えこもうとしても伝わらないのです。親がどんなふう喜怒哀楽を表すか、どんなふう人と接しているか。その親の姿が手本として子どもに生涯影響力を持ち続けることになるのです。～

(前頁の詩の解説として「子どもが育つ魔法の言葉」ドロシー・ローノルト著より抜粋しました)

11月の予定

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3 文化の日	4
5	6 5才お年寄りとの交流※	7 3才遠足※	8 健康診断	9 3才遠足予備日	10	11
12	13 身体測定	14 4, 5才遠足※	15	16 4, 5才遠足予備日	17	18
19	20 産前産後講座※ 焼き芋※	21	22 健康診断 給食試食会※	23 勤労感謝の日	24	25
26	27 わらべうた 焼き芋予備日	28	29	30 幼児誕生日会		

*9月から見やすいようにカレンダー形式にしています。園だよりの2ページ目までは、毎月小鳥の森保育園のホームページに載せていますので、パソコンやスマホなどからもご覧になれます。

※ 6日(火) 「グランダ芦花公園」のお年寄りの方が訪問に来てくださり交流をします。

※ 7日(水) 3才遠足 (カメラマンの撮影があります)

※14日(水) 4, 5才遠足 (カメラマンの撮影があります)

※20日(火) 産前産後講座 田中丸先生 「遠野のわらべうた」
15:30～ 園庭 焼き芋 (体験保育の方の参加もあります)

※22日(木) 給食試食会 16:30～18:10 ふくろう組

事前に参加の可否をお聞きします。当日は、保護者のみの試食になりますのでお迎え前にふくろう組に来てください。18:10の受付で終了します。